



穏やかな優しい日の光が、子どもたちを暖かく包み込んでくれています。「おはよう」と声をかけると、ニコッと笑って元気に登園してきてくれるようになりました。これからいろいろな遊びを通して、成長していく子どもたちと共に、笑顔溢れる楽しい保育を進めていきたいと思えます。

## じぶんでやりたいの！

日々の大きな成長が見られる1歳児のこの1年。個人差はありますが、この時期は「じぶんでやる！」という自我が芽生え始め、衣類の着脱や靴の脱ぎ履き、スプーンを持って食べるなどなんでも一人でやりたがります。ただ、言葉がまだ不十分なので感情を上手く表現出来ず、怒って泣いたり、かんしゃくを起こしたりする姿も見られます。まだなかなか上手くいかないこともあり、時間もかかりますが、可能な限り温かく見守ってあげましょう。「やって」と甘えてきたときには、「ここに足をいれてごらん」などと声をかけながら少しサポートし上手く出来たら、「がんばったね！」と褒めてあげましょう。その自信は新たな意欲に繋がっていくことでしょう。

これからも子どもたちの成長を保護者の方々と一緒にコミュニケーションを図りながら見守っていききたいと思えます。



## お外だいすき！



今年のたんぽぽぐみは、男の子11名、女の子12名、合計23名でのスタート。新しい担任や環境に新入児のみならず在園児も戸惑っているようでした。しかし、半月ほど経ったころから、少しずつ笑顔が多くなり、元気いっぱい過ごしています。

戸外遊びが大好きな子どもたちは、「お外行く？」と声をかけると、「うん！」と頷き準備が始まります。保育士が靴下を渡すと自分で履こうとしたり、カラー帽子の名前は読めないのので、保育士が「〇〇ちゃん」と名前を読み上げると、「はい」とその子に渡す姿も見られます。戸外に出ると、砂場やビックSLなどさまざまな場所で遊び始めますが、友達と仲良く遊ぶ姿もたくさん見られるようになりました。特に、すべり台がお気に入り、一度すべってはもう一度すべり…と次々と子どもたちが集まり、かわいい笑い声が響いています。

行動範囲も広がり、走ったり駆け上がったたりすることが出来るようになる半面、コントロール出来ずにバランスを崩して怪我に繋がることが多くなります。一人ひとりの安全面に配慮するとともに、体調管理に気をつけ、丈夫な体づくりをしていきたいと思えます。



## おねがい

- ☆ 衣類を含め持ち物にはすべて記名をお願い致します。
- ☆ 月末の金曜日に着替え袋を持ち帰ります。中身をご確認して頂き、補充や入れ替えをして月曜日に持ってきて下さい。その週の土曜日に登園する場合は土曜日に持ち帰りとなります。
- ☆ 毎週金曜日にカラー帽子を持ち帰ります。土曜日に登園する場合はそのまま持ってきて下さい。

